

新宿区教育ビジョン3つの柱

- 子ども一人ひとりの「生きる力」をはぐくむ質の高い教育の実現
- 新宿のまちに学び、家庭や地域とともにすすめる教育の実現
- 時代の変化に対応した、子どもがいきいき学ぶ教育環境の実現

本校の経営の重点

- ◎ よく考える子
- 思いやりのある子
- 体をきたえる子
- 互いに認め合い、高め合いながら、「学力の向上」「豊かな心の育成」「健康な体づくり」を目指す。
- 徳・知・体のバランスのとれた子供を育てるために保護者・地域と連携を進める。

学びを愉しむ教育活動の創造

1 本年度の重点

子どもが、社会への**主体的な参画者**となり、知への**主体的な創造者**となり、自己の**主体的な形成者**となっていくための教育活動を展開します。

子どもが見通しをもって臨む 主体的な学習の実現

- 学び方を学ぶ問題解決学習、自学びを創る課題解決学習を展開
- 教科担任制及びコース別学習を充実
- チーム担任制(高学年)の導入
- ルーブリック(評価指標)の活用

教えから学びへ 「まなびのマルシェ」を開催

- さまざまな「ユニークな生き方をする」大人に触れる機会をつくり、子どもたちが自ら、自分の「好き」に向き合い、探究するきっかけをつくる。
- 物事を柔軟かつ多様に見る視点、自己実現を図るための考え方やエネルギーを沸き立たせる起点を、人を通して感じたり学んだりする。

これからの共に創る 地域・保護者、企業、大学との連携

- 学校公開(日常の授業)、行事の公開
- 地域の活動、PTA活動への積極参加
- 放課後60分活動(部活動)の開始
- 屋上栽培活動の更なる充実
- 企業、大学、他機関との連携協力
- 保育園、幼稚園、子ども園、中学校、近隣小学校との連携

一人一人が個を発揮できる 安心・安全な学校づくり

- 子ども個々の状況や情報を共有し、教職員全員が、チームで問題に対処
- 「自分の命は自分で守る」「自他を認め大切にする」意識を高める指導の徹底



2 学びの変革

☆なぞる学びから創り出す学びへ
 ☆学び方を学び、自ら探究する自律する学びへ

授業のフルモデルチェンジ

- 子ども個々が意図をもって学ぶ、自ら学ぶことを明確にした授業
- 興味関心意欲を高め、知的好奇心を育てる授業
- 友達と学び合い、自らの考えを広げたり深めたりする授業
- 振り返りの時間をとり、学んだことを積み重ねる授業

教科(単元)担任制＋コース別学習(学習法別)

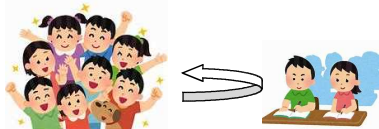
※主に中学年以上で実施

- 5年生、6年生は、指導者が学年をまたいで同一教科を指導するチーム担任制 ※3年、4年でも、指導者を担任以外で入れ替える指導を実施
- 3年以上で算数に加えて国語のコース別学習、さらに5年以上では社会科、体育科でも実施
- コース別学習は、学び方を子ども自身が選択し参加
- 専門的な指導の充実
 全学年(柏学級を含む)で音楽専科、4年生以上で理科専科、国語科指導専門講師、家庭科指導専門講師、ALTに加え外国語指導専門講師を配置

問題解決学習から課題解決・課題探究学習へ

問題解決学習

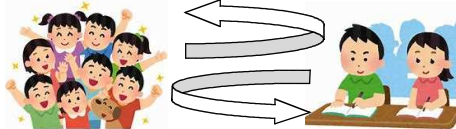
問題解決の過程を経験させる学習。
 仮説を立てて、確かめたり実験したりして、能動的に解決しようとする。



- みんなで目標を立てる。
- みんなで予想をし、みんなで確かめる。慣れてきたら各自が行う。
- みんなで学び合う。
- みんなで振り返る。

課題解決学習

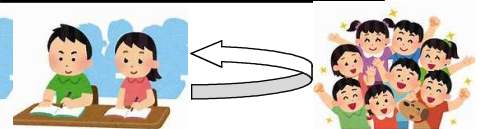
学習する内容を俯瞰し、課題を設定、追究、学び合いを繰り返し、自分なりの理解や解釈につなげる学習。
 追究する価値のある課題を設定し、解決結果を予測し、それを検証していく過程を通して、課題について深く考えようとする。



- みんなで、または個人で課題をつくる。
- 個人で課題の解決に向けて取り組む。
- グループやみんなで、自分が取り組んだことを元にして学び合う。
- 課題について、再考し、改めて学んだことを整理する

課題探究学習

学習したことをもとに、自分の追究したい課題を設定し、資料を収集したり人に取材をしたりするなど、取材を重ね、友達や他者と協議をし、自分なりの結論を導く学習。
 さらに学びたいこと、学び深めたいことを自ら見つけ取り組もうとする。



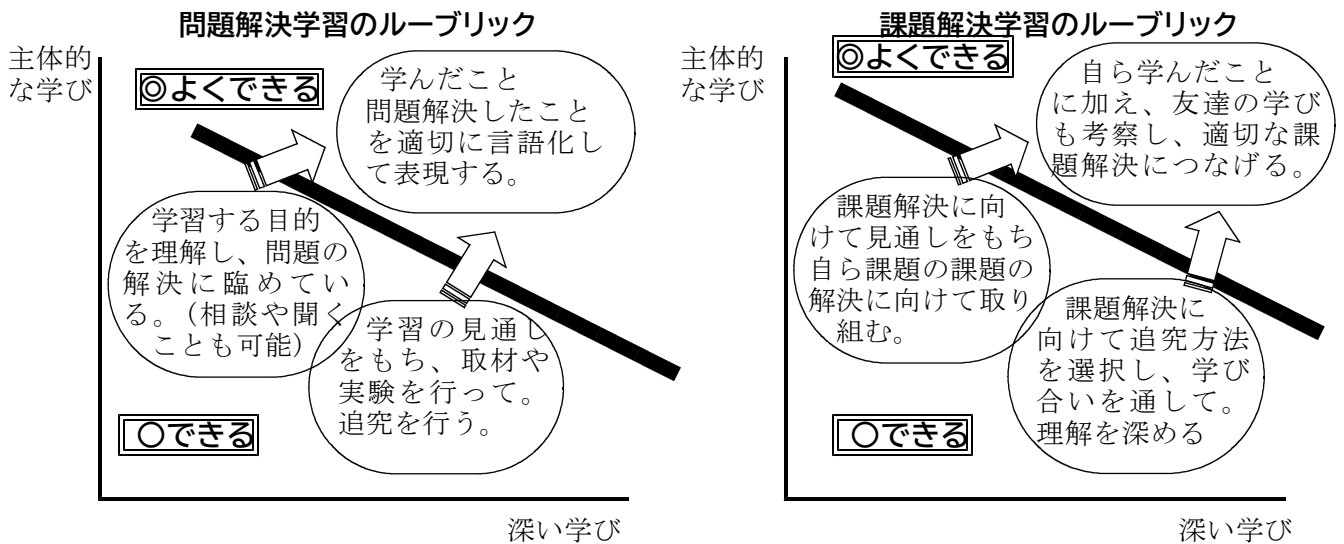
- 個人で追究したい課題をつくる。
- 個人で課題の解決に向けて取り組む。
- グループやみんなで、自分が取り組んだことを発表し、それをもとに学び合う。
- 課題について、再考し、改めて学んだことを整理する

評価もチェンジ

※中学年以上

なぞる学びから創り出す学び → ワークテストでの評価はできない

ルーブリックの活用



☆コース別学習で、問題解決学習を選んでも、課題解決学習を選んでも、評価はそれぞれに行います。課題解決学習が難易度として難しいので、そちらを選ぶと好成绩ということはありません。

学ぶ理由、学びの幅、スケールアップ → 「まなびのマルシェ」

○子どもたちが、さまざまな「ユニークな生き方をする」大人に触れる機会をつくり、子どもたちが自ら、自分の「好き」に向き合い、探究していける機会を創出する。

○物事を柔軟かつ多様に見る視点、自己実現を図るための考え方やエネルギーを沸き立たせる起点を、人を通して感じたり学んだりしながら自己の形成を助ける機会とする。



- 生き方を学ぶ
- 挫折を学ぶ
- こだわりを学ぶ
- 喜びを学ぶ

保護者の皆様の参加・応募をお待ちしています

例えるなら
子どもが選んでまなぶ
「情熱大陸」
「マツコの知らない世界」 etc.

3 リアルな体験→社会を動かす力に

国や都、区が提供してくれる機会を用いて

令和4年度

1～3年

☆子どもを笑顔にするプロジェクト
ドラムカフェジャパン
☆獅子舞
☆異文化体験(馬頭琴の演奏)
他

4～6年

☆日本舞踊
☆味噌・醤油教室
☆狂言教室
☆プログラミング教室
☆和太鼓
☆損保美術館見学
☆WBC見学
☆走り方・投げ方教室
他

全学年

☆サッカー教室
☆ミュージカル観劇
他

→令和5年度も積極活用

大学や外部機関、独自の連携

令和4年度

- ☆日本広告写真家協会(写真の授業)
- ☆鹿児島大学(使われない未利用魚の活用について)
- ☆武蔵野美術大学(大学生との連携)
- ☆沖縄の珊瑚養殖家(珊瑚の保護と栽培)
- ☆東京家政学院大学(屋上プロジェクト・プロから教わる料理教室)
- ☆教科書会社(児童用デジタル教科書の使い方)
- ☆プレ まなびのマルシェ(2年と5年)
- ☆新宿ルミネマルシェでの野菜販売(4年)

→さらなる連携の拡充

新たな実践

西新宿中学校地区内での連携

- 新宿区・西新宿小学校・西新宿中学校とのプロジェクト始動
- 地域(町会)との連携強化

放課後1日60分活動

- 希望者が参加する放課後部活動(自己負担あり)
- プロが教える
サッカー ダンス 音楽
バスケットボール デザイン
を予定
- 保護者からサポーターを募集

屋上農園チャレンジ

- 従来の保護者参加型「野菜の森プロジェクト」は継続(一部負担を検討)
- 子どもが運営する会社設立
・良い野菜を栽培し、それを販売して、得た収益を、今年度は、子どもの研修に使う。

4 豊かな心の育成

- いじめや不登校のない居場所のある学校 自己肯定感・自己有用感の高揚
- 命を大切にし、人を思いやる心の育成
- ありのままのその子が認められる、「差別や区別のない」心と態度の醸成

5 信頼される安全・安心な学校づくり

- 社会に開かれた学校の推進
 - ・積極的な保護者・地域に向けた公開(学校公開・行事の公開)の実施
 - ・取組実践のHP等を通じた情報公開
- 防犯、防災、安全意識の高揚
- 保護者・地域と連携した教育活動と実践の推進